

那覇に「青年会」ってあるの？そんな声も聞こえてきそうですが、県都・那覇市にも、地域のヒーロー、ヒロインとして目を輝かせ頑張っている青年達がいいます。

地域には、当然のように子どもからも年寄りまで様々な世代の方々が暮らしています。子ども達の笑い声は地域を明るくし、お年寄りの温かなまなざしは、安心感を与えます。働き盛りのお父さん、お母さんは家族や地域の中心として日々勤しんでいます。それぞれにピッタリの役割があり、誰もが必要とされています。

そして、青年達はどういうと、エネルギーで、地域を動かす力として必要とされています。若者の溢れる力なくては、地域の活気ある活動やイベントは成り立ちません。青年達のフエーン(囃子)や、打ち鳴らす太鼓の音は、そこに暮らす人々を鼓舞し、チムワサワサー(心躍らせ)、笑顔を生みだします。

一人で出来る役割もあるかもしれませんが、大きな力を発揮し、楽しさを見つけて出すことができるはず。その輪が「青年会」です。

青年会は、時にエンターテイナーであり舞台で活躍し、舞台を降りると、地域の清掃活動、防犯パトロール、子ども会や婦人会の力仕事、高齢世帯などへの手助けなど、地域を支える大きな力となっています。

安里には、那覇市指定文化財にもなっている伝統芸能「棒術」「サークルゲーム」などがあり、青年会ではその継承に努めています。それを披露したり、みんなでイベントを盛り上げるのは本当に楽しいです。イベント以外にも青年会をよく集まっていて、何かあれば助け合うし、自分のシマ(地域)の仲間はやっぱりいいなと思います。青年会をやっていると、普段関わらないような方々とも話せて、勉強にもなっています。



■安里南之島保存会(安里青年会) 宇座一志さん



イベントの後は村家(ムラヤ)で恒例の親睦会



やぐら作りもまかち一け



地域の清掃



ラジオ体操の後は子ども達にエイサー指導



青年会のフエーン(囃子)に合わせ、思わず鼓動が高鳴る。青年会に魅せられ、青年会を支えられ、今日も地域の人が集う。時代とともに人は変わっても、曲がらず、元気に、地域の精神を次の世代に引き継いでいる。

青年会

地域と愛する青年達



第二十回なは青年祭
那覇が唄う 那覇が踊る 青年達の島心
日時/平成二十四年九月九日(日) 十三時~二十時
場所/新都心公園

地域で活躍する市内の青年会は、平成五年十一月、各青年会を結ぶ「那覇市青年団体連絡会」を立ち上げました。青年の活動や伝統を地域内に留めず、輪を広げること、那覇市全体を盛り上げたいという思いからです。今では大きなイベントとして知られる「なは青年祭」も、ここから始まりました。各青年会の勇壮な演舞が一度に見られるこの祭りは、必見です!!

青年会のでっかい輪

家の塀の高い所にまでツガが伸びてうっそうとし、自分では手入れできずに困っていましたが、青年会のみなさんがきれいにしてくれました。本当にありがたいです。まつりの時は地域を賑やかにしてくれるし、青年会はいつまでも無くならないでほしいです。

■地域住民/ 儀間八重子さん



粗大ごみを出せない高齢者世帯を、地域の青年達が定期的に回って出してあげたことが「青年会」立ち上げのきっかけとなりました。地域には様々な自治会活動がありますが、いつも大きな力となって動いてくれているのは青年会です。そのお陰で地域内に協力関係ができ、一体感が生まれています。一体感があると、地域全体で子ども達を育てる雰囲気もでき、みんない子に育っているんですよ。青年会のお兄さん、お姉さん達に教えられ、あいさつも上手です。やっぱり憧れもあって、大きくなると青年会に入ってきます。そしてまた、その子達が下を教育してあげているんです。

■自治会長の 宮城博さんと奥さん



【お問い合わせ】青少年育成課 ☎891-3509